

第9回アジア・スマートシティ会議を開催します！

オンラインと実開催による初のハイブリッド開催で横浜から先進的なまちづくりの取組を発信

アジア新興国諸都市の代表や、企業・国際機関等の有識者が一堂に集まり、持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「第9回アジア・スマートシティ会議」では、「カーボンニュートラルの実現に向けた都市間連携によるスマートシティ～コロナ時代の展望～」をテーマに、アジア開発銀行研究所、世界銀行東京開発ラーニングセンターと連携して、アジア・スマートシティ会議としては初のオンラインと実開催によるハイブリッド形式で開催します。

なお、メインイベントに加え、オンライン形式でプレイベント、フォローアップイベントも開催します。また、オンラインプラットフォームを活用し、継続的なビジネス機会創出を行い、市内企業の海外インフラビジネスの展開を一層強化します。アジアにおけるスマートシティ開発に向けた情報のハブとしての役割を一層高めるとともに、SDGsなど国際社会の目標達成への貢献を目指します。

1 メインイベント概要

【開催期間】令和3年1月18日(月) 午前10時から午後6時

【主催者】横浜市

【共同運営者】アジア開発銀行研究所、世界銀行東京開発ラーニングセンター

【会場】オンライン、みなとみらい地区会場(ハイブリッド開催)

【テーマ】カーボンニュートラルの実現に向けた都市間連携によるスマートシティ-コロナ時代の展望-

【内容】水・排水処理、スマートエネルギー(省エネルギー、エネルギー管理)、廃棄物管理、レジリエント・シティ(防災・減災)、スマートシティ等

【使用言語】日本語・英語(同時通訳付)

【参加予定者】**海外都市**：アジア太平洋地域を中心とした諸都市

国際機関：アジア開発銀行、アジア開発銀行研究所、世界銀行東京開発ラーニングセンター等

企業等：一般社団法人YOKOHAMA URBAN SOLUTION ALLIANCE会員企業をはじめとする国内外の企業

【参加方法等】<https://client.eventhub.jp/ticket/DFKF5ZD6m>

取材申込方法

1月14日(木)17:00までに、以下のeメールアドレス宛てに、①～④についてご連絡ください。

①貴社名、②代表者お名前・電話番号、③人数、④撮影の種類(例：ムービー／スチール撮影)

【取材申込み先】eメールアドレス：ki-asca@city.yokohama.jp

※会議当日は、会場前の受付まで直接お越しください。ただし、新型コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催のみとなる場合があります。事前にお問合せください。



(第8回アジア・スマートシティ会議の様子)

2 プレイベント/YOKOHAMA WEEK 概要

第9回アジア・スマートシティ会議のプレイベントである「YOKOHAMA WEEK」では、5日間にわたって、様々な視点から、横浜市のまちづくりへの取組や都市としての魅力を御紹介し、メインイベントに向けての議論を進めます。

【開催期間】 令和2年12月14日(月)～18日(金) 午後2時から午後7時

【主催者】 横浜市

【会場】 オンライン(無料、事前登録制、Zoom ウェビナー)

【テーマ】 水・排水処理、スマートエネルギー(省エネルギー、エネルギー管理)、廃棄物管理、グリーンインフラ、スマートシティ等

【プログラム】 https://www.sci-japan.or.jp/event/YOKOHAMA/smartcity_preevent.html

【使用言語】 日本語(一部英語)

【参加方法等】 https://zoom.us/webinar/register/WN_0aGyo5QpQm0Jz-PmCnsbTQ

3 フォローアップイベント概要

フォローアップイベントは、令和3年2月に開催予定です。また、併催イベントとして、廃棄物問題に革新的な解決策を生み出すテラサイクル(米国本社、横浜に日本法人)をはじめ、海外のサステナビリティ・スタートアップによる先進技術やソリューションを紹介するオンラインピッチイベントを開催します。プログラム詳細は、Y-PORT ウェブサイトにて公開予定です。

ビジネス機会創出拡大に向けたその他の取組

1 オンラインプラットフォーム

オンラインの海外進出企業支援プラットフォームのDigimaに、Y-PORT事業専用ページを開設し、都市課題解決に貢献する市内企業の技術やサービスを紹介するとともに、国内外の企業等とビジネスマッチングの機会を創出します。

- Digima : https://www.digima-japan.com/yokohama_business/

2 SNS

「アジア・スマートシティ・アライアンス(ASCA)」は、様々なステークホルダー間でスマートシティ開発に関する知見共有や議論を重ねていくためのプラットフォームとして、第4回アジア・スマートシティ会議宣言(横浜宣言)を受け、発足しました。新たにLinkedInページを立ち上げました。

- LinkedIn : <https://www.linkedin.com/company/asiasmartcityalliance>
- Facebook : <https://m.facebook.com/AsiaSmartCityAlliance/>
- Y-PORTウェブサイト : <https://yport.city.yokohama.lg.jp/promotion/ascc>



(Digimaウェブトップページ)



(Y-PORTウェブトップページ)



(アジア・スマートシティ会議)



(Y-PORTウェブサイトQRコード)

（一社）スマートシティ・インスティテュートのイベント（令和3年1月19日）

（一社）スマートシティ・インスティテュートがオンラインにて、第9回アジア・スマートシティ会議の連続開催イベントとして、「日本型デジタル社会実現に向けたオール・ジャパンサミット」を行います。

「アジア・スマートシティ会議」について

横浜市では、市内企業の海外インフラビジネス展開や新興国諸都市の都市課題解決支援を進めるため、公民連携による国際技術協力事業（Y-PORT 事業）に2010年度から取り組んでいます。

また、2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現のための取り組みを進めるとともに、国から選定された「SDG s 未来都市」として、多様なステークホルダーと連携し、環境・経済・社会的課題の統合的解決に取り組んでいます。

このような背景のもと、横浜市では、アジア新興国諸都市、国際機関、学術機関、民間企業等の代表者が一堂に集まり、経済成長と良好な都市環境が両立する持続可能な都市づくりの実現に向けた議論を行う「アジア・スマートシティ会議」を2012年から毎年開催しています。この会議では、各都市の代表者から提示される都市課題や成長へのビジョン、民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、及び公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、世界の様々な知見（ベストプラクティス）が共有され、参加者が新しいビジネスチャンスを発見できる場も提供しています。

お問合せ先

（会議全般に関すること）	国際局国際協力課国際技術協力担当課長	西山玲子 Tel 045 - 671 - 4712
（温暖化対策に関すること）	温暖化対策統括本部調整課担当課長	宮島弘樹 Tel 045 - 671 - 2336